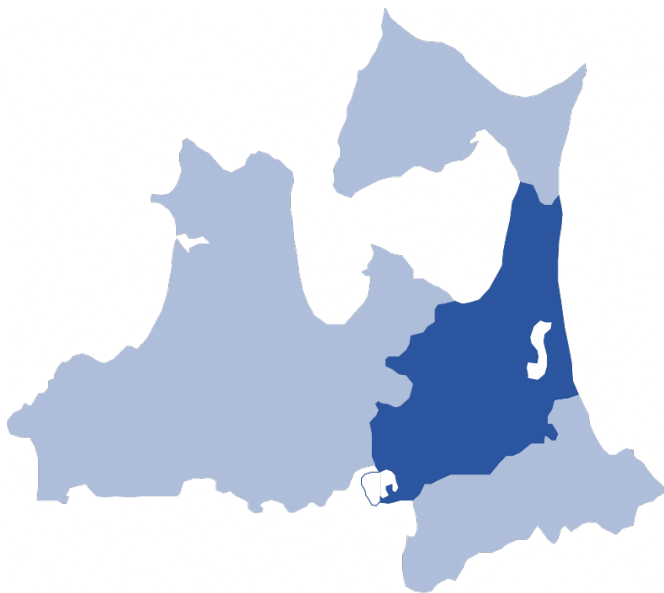




青森県基本計画
「青森新時代」への架け橋



上北の農林水産業

令和6年6月 青森県上北地域県民局地域農林水産部

<表紙写真>

「はれわたり」
現地検討会

天間ダム

公設乳用牛預託施設

分割管理農場

青森県森林づくり活動

目次

I	地域農林水産部の組織図・分掌事務	1
II	上北地域の概要	
1	地勢	3
2	気候	3
3	人口	3
4	地域経済	4
5	農林水産業	
(1)	耕地面積	4
(2)	主要作物の作付面積	5
(3)	農業産出額	5
(4)	農家数	6
(5)	主要家畜の飼養頭数	7
(6)	森林の状況	7
(7)	水田の整備状況	7
(8)	水産業の状況	8
(9)	産地直売施設の状況	8
III	青森新時代「農林水産力」パッケージの概要	9
1	利益の最大化を目指す生産性向上	10
2	次代を担う人財の確保・育成	15
3	元気で豊かな農山漁村づくり	16

I 地域農林水産部の組織図・分掌事務

■内訳

■農 林：55人

(部長・農林次長を含む)

■農村整備：28人

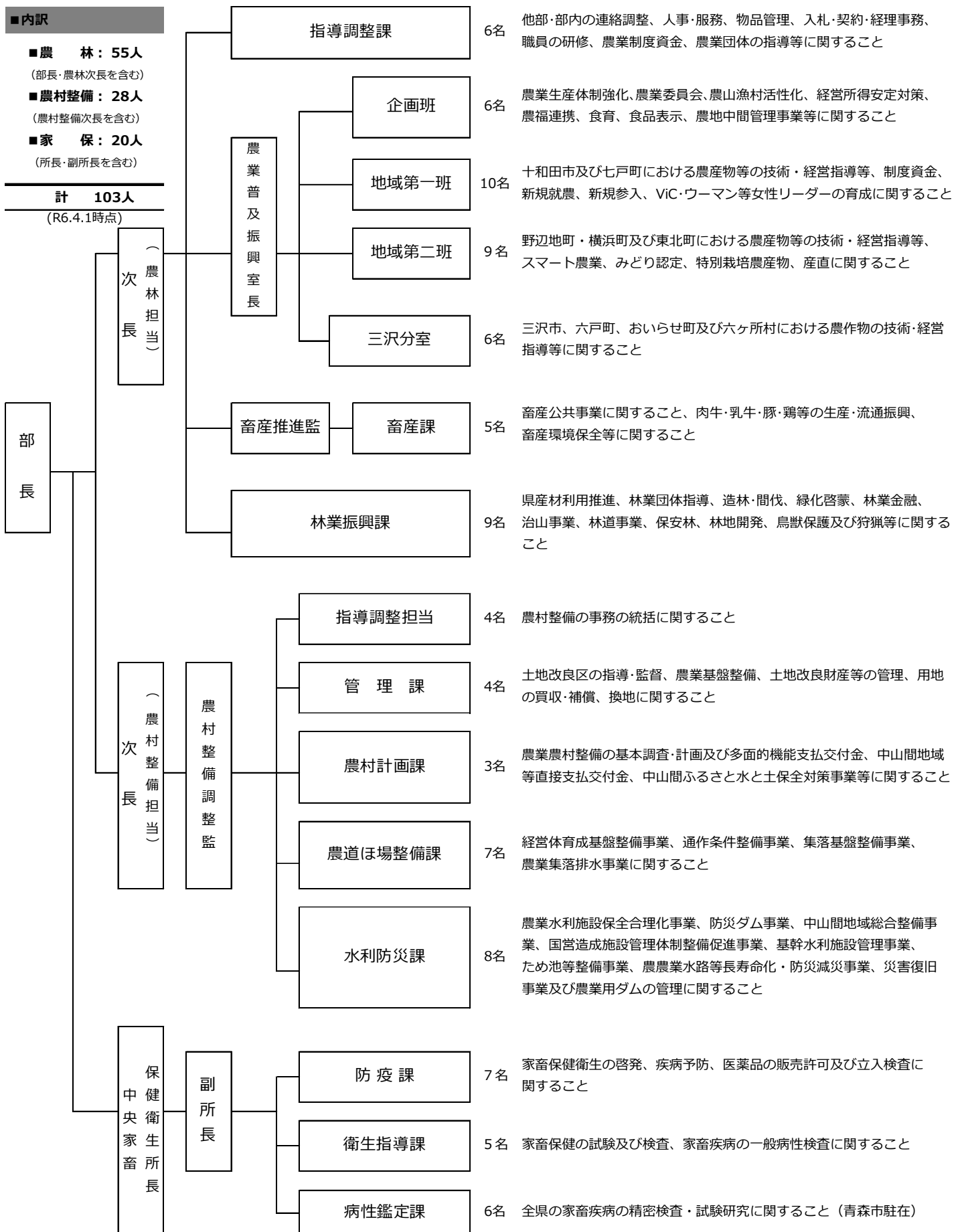
(農村整備次長を含む)

■家 保：20人

(所長・副所長を含む)

計 103人

(R6.4.1時点)



「青森県上北地域県民局地域農林水産部」の所在地・連絡先

■ 指導調整課、農業普及振興室、畜産課、林業振興課

〒034-0093 青森県十和田市西十二番町 20-12 (青森県十和田合同庁舎 2 階)

TEL 代表:0176-22-8111

直通:指導調整課 0176-23-5388

農業普及振興室 0176-23-4281

畜産課 0176-23-5115

林業振興課 0176-24-3379

FAX 指導調整課、畜産課、林業振興課

0176-22-9161

農業普及振興室

0176-25-7242

注 部長、次長（農林担当）へ御連絡の際は、指導調整課までお願いします。

■ 農業普及振興室三沢分室

〒033-0024 青森県三沢市東岡三沢 1-1-7

TEL 0176-53-2498

FAX 0176-53-8539

■ 指導調整担当、管理課、農村計画課、農道ほ場整備課、水利防災課

〒034-0082 十和田市西二番町 10-21

TEL 指導調整担当 0176-23-5245

管理課 0176-23-5246

農村計画課 0176-23-5317

農道ほ場整備課 0176-23-5318

水利防災課 0176-23-5250

FAX 指導調整担当

0176-22-3929

管理課、農村計画課、農道ほ場

整備課、水利防災課

0176-23-5247

注 次長（農村整備担当）へ御連絡の際は、指導調整担当までお願いします。

■ 中央家畜保健衛生所

〒034-0093 青森県十和田市西十二番町 19-23

TEL 防疫課、衛生指導課

0176-23-6235

FAX 防疫課、衛生指導課

0176-23-3044

〒030-0134 青森県青森市合子沢松森 395-26

TEL 病性鑑定課 017-764-1744

FAX 病性鑑定課 017-728-0335

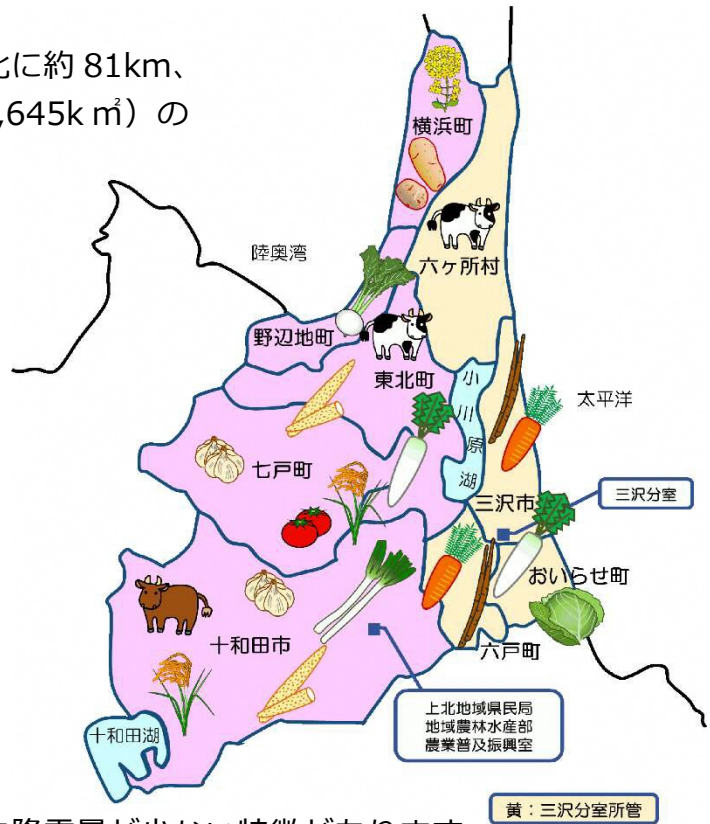
Ⅱ 上北地域の概要

※表の数値は、四捨五入などにより合計が一致しないことがあります。

1 地 勢

上北地域は、東西に約 52km、南北に約 81km、総面積が約 2,125k m²で、県全体 (9,645k m²) の 22%を占めています。

十和田湖、小川原湖という2つの大きな湖が南部と東部に位置し、西部は八甲田連峰から八幡岳・野辺地烏帽子岳へ連なる山岳地帯、東部は火山灰土で覆われた三本木原・三沢・六ヶ所の3つの台地で形成されています。



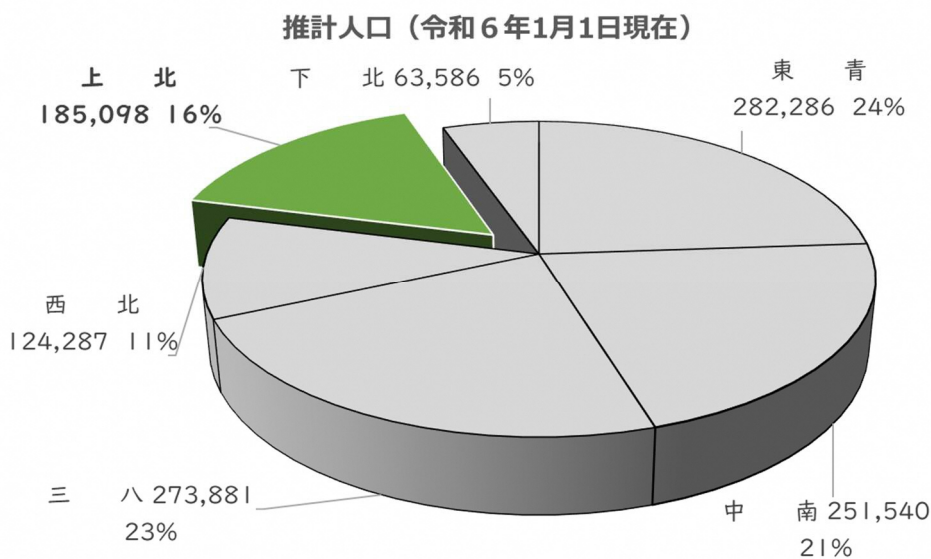
2 気 候

上北地域は広大であるため、市町村により気候は異なります。

しかし、太平洋側に位置するため、夏はヤマセ（偏東風）により低温が続くことがあり、冬は一部地域を除き降雪量が少ない特徴があります。

3 人 口

上北地域の人口は約 185 千人で、県人口 (1,181 千人) の約 16%を占めており、地域別では第 4 位となっています。



推計人口 (令和 6 年 1 月 1 日現在)

市町村	推計人口(人)
十和田市	58,221人
三沢市	37,762人
野辺地町	11,477人
七戸町	13,684人
六戸町	10,234人
横濱町	4,011人
東北町	15,567人
おいらせ町	24,152人
六ヶ所村	9,990人
計	185,098人
県計	1,180,678人

[青森県の推計人口令和 6 年 1 月 1 日現在]

4 地域経済

上北地域の総生産額は8,750億円で、県全体(4,457億円)の19.6%です。

農業の総生産額は584億円で、県全体(1,775億円)の32.9%を占めています。

市町村内総生産(令和2年度)

(単位:百万円・%)

区分	上北	県	上北/県
農業	58,430 (6.7)	177,528 (4.0)	32.9
林業	666 (0.1)	3,223 (0.1)	20.7
水産業	1,648 (0.2)	23,064 (0.5)	7.1
鉱業	2,912 (0.3)	7,167 (0.2)	40.6
製造業	270,678 (30.9)	611,883 (13.7)	44.2
建設業	80,900 (9.2)	319,207 (7.2)	25.3
卸売・小売業	70,895 (8.1)	601,656 (13.5)	11.8
運輸・郵便業	26,820 (3.1)	230,739 (5.2)	11.6
宿泊・飲食業	8,871 (1.0)	58,766 (1.3)	15.1
不動産業	82,008 (9.4)	529,907 (11.9)	15.5
その他	271,124 (31.0)	1,893,467 (42.5)	14.3
計	874,952 (100.0)	4,456,607 (100.0)	19.6

[令和2年度市町村民経済計算]

5 農林水産業

上北地域は水稲・野菜・畜産を中心とした農業が営まれ、森林面積も総土地面積の約半分を占め林産資源も豊富です。

また、水産業は沿海でのホタテ養殖や小川原湖などでの内水面漁業等を中心に行われています。

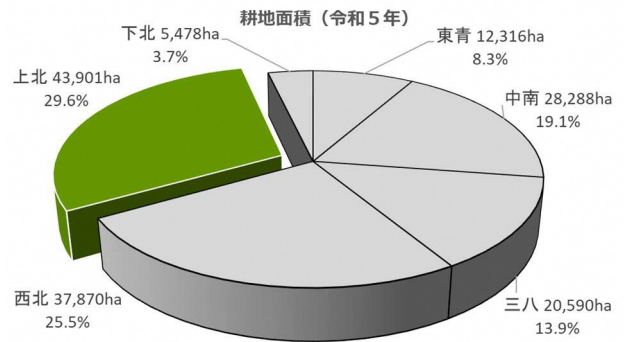
(1) 耕地面積

上北地域の耕地面積は43,901haと、県全体(148,400ha)の約3割を占め、県内で最も多い地域です。

その内訳は、水田21,665ha、畑22,199haとなっています。

[令和5年作物統計]

[令和6年度青森県森林資源統計書]



耕地面積(令和5年)

(単位:ha)

市町村	総土地面積	耕地面積		森林面積		その他面積	
		田	畑	田	畑	田	畑
十和田市	72,565	12,200 (16.8%)	3,820	47,702 (65.7%)	12,663 (17.5%)		
三沢市	11,939	3,750 (31.4%)	1,910	2,035 (17.0%)	6,154 (51.5%)		
野辺地町	8,168	641 (7.8%)	439	5,282 (64.7%)	2,245 (27.5%)		
七戸町	33,723	6,880 (20.4%)	3,070	22,583 (67.0%)	4,260 (12.6%)		
六戸町	8,389	3,430 (40.9%)	1,500	2,502 (29.8%)	2,457 (29.3%)		
横浜町	12,638	2,130 (16.9%)	1,780	8,191 (64.8%)	2,317 (18.3%)		
東北町	32,650	8,000 (24.5%)	4,940	13,824 (42.3%)	10,826 (33.2%)		
おいらせ町	7,196	3,180 (44.2%)	1,580	1,273 (17.7%)	2,743 (38.1%)		
六ヶ所村	25,258	3,690 (14.6%)	3,160	12,970 (51.4%)	8,598 (34.0%)		
上北計	212,526	43,901 (20.7%)	22,199	116,361 (54.8%)	52,264 (24.6%)		
県計	964,510	148,400 (15.4%)	78,100	633,579 (65.7%)	182,531 (18.9%)		

(2) 主要作物の作付面積

令和5年は、水稲 7,102ha、大豆 680ha が作付され、水稲は県全体の約 18%、大豆は約 12%を占めています。

野菜は、上北地域全体では、ながいも、にんにく、ごぼう、だいこん等の露地野菜が多く作付けされています。にんじん（三沢市、おいらせ町）、キャベツ（おいらせ町）、ねぎ（十和田市）、トマト（七戸町）、ばれいしょ（横浜町）、こかぶ（野辺地町、東北町）などは、それぞれの市町村で重点的に作付されています。

管内の主要作物作付面積(令和5年)

(単位:ha)

市町村	水稲	大豆	ながいも	にんにく	ごぼう	だいこん	にんじん	キャベツ	ねぎ	トマト	ばれいしょ	こかぶ
十和田市	3,150	344	224	397	271	63	10	6	105	1	0	3
三沢市	161	-	154	171	309	120	179	4	0	-	64	-
野辺地町	18	-	21	-	2	-	1	0	0	-	2	35
七戸町	1,460	264	65	300	14	2	0	3	4	11	0	2
六戸町	643	42	83	116	225	39	67	-	-	-	2	-
横浜町	136	-	29	4	13	-	1	-	-	-	142	-
東北町	1,100	27	324	137	225	100	43	27	4	2	61	33
おいらせ町	400	3	60	20	160	300	220	96	2	1	7	-
六ヶ所村	34	x	151	3	21	41	25	14	-	-	9	-
上北計	7,102	680	1,111	1,147	1,240	665	545	150	116	15	288	73
県計	40,500	5,530	1,567	1,756	1,612	997	668	200	278	125	374	77
上北/県	17.5%	12.3%	70.9%	65.3%	76.9%	66.6%	81.6%	74.9%	41.6%	11.8%	76.9%	94.7%

[水稲・大豆：農林水産関係市町村別統計（令和5年産）。表中の「-」は事実不詳又は調査を欠くもの、

「X」は個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため統計数値を公表しないもの]

[野菜：上北地域県民局調べ（令和5年産）]

(3) 農業産出額

令和4年の上北地域の農業産出額は 961 億円で県全体の 30.4%を占め、地域別では県内 1 位となっています。

特に、野菜は県全体の 55.9%、畜産も県全体の 51.8%と 5 割以上を占めています。

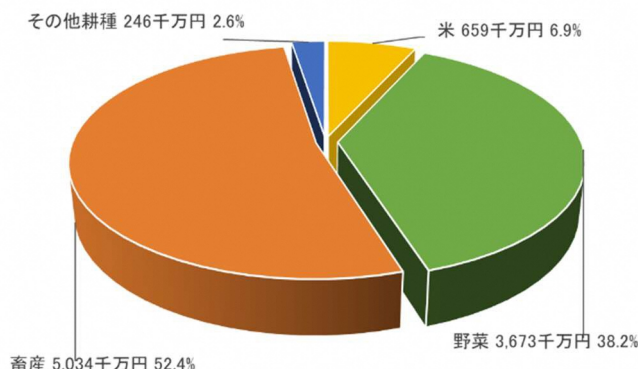
農業産出額(令和4年)

(単位:千万円)

市町村	合計	耕種計						畜産計						
		米	野菜	果実	花き	その他	肉用牛	乳用牛	豚	鶏	その他			
十和田市	2,526	1,046	299	712	8	x	27	1,480	403	27	987	63	0	
三沢市	1,458	639	17	593	0	2	27	819	35	25	406	306	47	
野辺地町	208	27	2	23	0	x	2	181	-	181	-	-	0	
七戸町	1,038	371	123	218	8	10	12	667	621	11	30	-	5	
六戸町	591	569	68	491	0	0	10	22	4	5	x	0	13	
横浜町	1,158	109	14	27	0	0	68	1,049	39	40	x	956	14	
東北町	1,336	929	92	799	0	x	38	407	78	184	27	117	1	
おいらせ町	663	592	39	525	14	12	2	71	14	12	45	-	0	
六ヶ所村	634	296	5	285	0	x	6	338	107	230	x	0	1	
上北計	9,612	4,578	659	3,673	30	24	192	5,034	1,301	715	1,495	1,442	81	
県計	31,620	21,898	4,052	6,570	10,504	132	640	9,721	1,710	893	2,021	4,597	500	
上北/県	30.4%	20.9%	16.3%	55.9%	0.3%	18.2%	30.0%	51.8%	76.1%	80.1%	74.0%	31.4%	16.2%	

農業産出額（令和4年：上北地域）

[令和4年市町村別農業産出額]



「0」：単位に満たないもの

(例：0.4 千万円→0 千万円)

「-」：事実不詳又は調査を欠くもの

「X」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

(4) 農家数

上北地域の総農家数は、令和2年には6,630戸で県全体の18.2%を占めています。このうち販売農家は5,177戸で、平成27年対比77.2%と減少しています。

また、65歳以上の基幹的農業従事者の割合は64.8%と5年前より8.3%増加し、高齢化が進んでいます。

専業別農家数

(単位:戸・%)

地域	年次	総農家数	販売農家	専業		兼業		自給的農家
				第1種	第2種			
上北	平12	13,166	11,912 (100.0)	1,923 (16.1)	9,989 (83.9)	2,791	7,198	4,616
	17	11,666	10,083 (100.0)	2,103 (20.9)	7,980 (79.1)	2,397	5,583	1,583
	22	10,419	8,719 (100.0)	2,403 (27.6)	6,316 (72.4)	1,763	4,553	1,700
上北	27	8,394	6,704 (100.0)	2,267 (33.8)	4,437 (66.2)	1,405	3,032	1,690
十和田市		2,729	2,243 (100.0)	719 (32.1)	1,524 (67.9)	457	1,067	486
三沢市		615	548 (100.0)	205 (37.4)	343 (62.6)	143	200	67
野辺地町		159	73 (100.0)	31 (42.5)	42 (57.5)	12	30	86
七戸町		1,241	959 (100.0)	299 (31.2)	660 (68.8)	189	471	282
六戸町		908	743 (100.0)	236 (31.8)	507 (68.2)	172	335	165
横浜町		307	179 (100.0)	59 (33.0)	120 (67.0)	31	89	128
東北町		1,384	1,168 (100.0)	412 (35.3)	756 (64.7)	258	498	216
おいらせ町		737	557 (100.0)	200 (35.9)	357 (64.1)	93	264	180
六ヶ所村		314	234 (100.0)	106 (45.3)	128 (54.7)	50	78	80
県	27	44,781	34,866 (100.0)	13,309 (38.2)	21,557 (61.8)	7,341	14,216	9,915
上北/県	27	18.7%	19.2%	17.0%	20.6%	19.1%	21.3%	17.0%
上北	令2	6,630	5,177	農業センサス2020調査から 専業別統計は廃止				1,453
十和田市		2,307	1,865					442
三沢市		436	374					62
野辺地町		120	51					69
七戸町		1,008	769					239
六戸町		746	598					148
横浜町		228	119					109
東北町		1,021	857					164
おいらせ町		547	383					164
六ヶ所村		217	161					56
県	令2	36,465	28,062	8,403				
上北/県	令2	18.2%	18.4%	17.3%				

年齢階層別の基幹的農業従事者数

(単位:人・%)

地域	年次	計	15~29歳		30~59歳		60歳以上	
							うち65歳以上	
上北	令2	8,476 (100.0)	125 (1.5)	1,842 (21.7)	6,509 (76.8)	5,494 (64.8)		
十和田市		2,937 (100.0)	37 (1.3)	523 (17.8)	2,377 (80.9)	2,072 (70.5)		
三沢市		687 (100.0)	16 (2.3)	201 (29.3)	470 (68.4)	387 (56.3)		
野辺地町		72 (100.0)	2 (2.8)	13 (18.1)	57 (79.2)	48 (66.7)		
七戸町		1,171 (100.0)	11 (0.9)	217 (18.5)	943 (80.5)	823 (70.3)		
六戸町		893 (100.0)	8 (0.9)	167 (18.7)	718 (80.4)	600 (67.2)		
横浜町		197 (100.0)	5 (2.5)	50 (25.4)	142 (72.1)	117 (59.4)		
東北町		1,540 (100.0)	28 (1.8)	386 (25.1)	1,126 (73.1)	910 (59.1)		
おいらせ町		669 (100.0)	12 (1.8)	183 (27.4)	474 (70.9)	390 (58.3)		
六ヶ所村		310 (100.0)	6 (1.9)	102 (32.9)	202 (65.2)	147 (47.4)		
県	令2	48,083 (100.0)	725 (1.5)	11,921 (24.8)	35,437 (73.7)	29,326 (61.0)		
上北/県	令2	17.6%	17.2%	15.5%	18.4%	18.7%		

※基幹的農業従事者とは、15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者

[2000~2020 農林業センサス]

(5) 主要家畜の飼養頭数

上北地域は畜産が盛んで、家畜の飼養頭数の県全体に占める割合は、乳用牛が78.4%、肉用牛が65.3%、豚が72.6%、採卵鶏が21.1%、ブロイラーは58.4%となっています。

主要家畜の飼養頭数(令和5年2月1日現在)

(単位:頭、千羽)

	乳用牛(雌)		肉用牛		豚	採卵鶏	ブロイラー
	2歳以上		繁殖雌				
上北計	9,720	6,860	37,300	8,470	258,800	1,139	4,034
県計	12,400	9,410	57,100	10,800	356,300	5,393	6,905
上北/県	78.4%	72.9%	65.3%	78.4%	72.6%	21.1%	58.4%

[上北計：県畜産課調べ、県計：農林水産統計年報]

(6) 森林の状況

ア 上北地域の総面積の54.8% (116,361ha) が森林で、その43.7%が民有林であり、県全体の民有林の割合(37.7%)より高くなっています。

イ 所有規模が零細な所有者※が多く、造林や森林整備、伐採等の作業は森林組合や林業事業体に依頼しています。

※保有山林面積が1ha以下の世帯

管内の森林現況(令和6年)

(単位:ha・戸)

市町村	総土地面積 A	総森林 (森林率)				林家数と保有山林面積					
		総森林 (森林率)		民有林 (比率)		国有林 (比率)		戸数 (比率)		面積 (比率)	
		B	B/A	C	C/B	D	D/B	E	E/F	G	G/H
十和田市	72,565	47,702	(65.7%)	19,472	(40.8%)	28,230	(59.2%)	1,101	(35.9%)	4,645	(38.0%)
三沢市	11,939	2,035	(17.0%)	1,769	(86.9%)	266	(13.1%)	142	(4.6%)	414	(3.4%)
野辺地町	8,168	5,282	(64.7%)	3,287	(62.2%)	1,995	(37.8%)	115	(3.8%)	371	(3.0%)
七戸町	33,723	22,583	(67.0%)	7,598	(33.6%)	14,984	(66.4%)	487	(15.9%)	2,668	(21.8%)
六戸町	8,389	2,502	(29.8%)	2,502	(100.0%)	0	-	264	(8.6%)	922	(7.5%)
横浜町	12,638	8,191	(64.8%)	3,031	(37.0%)	5,160	(63.0%)	82	(2.7%)	164	(1.3%)
東北町	32,650	13,824	(42.3%)	7,693	(55.7%)	6,131	(44.3%)	632	(20.6%)	2,243	(18.3%)
おいらせ町	7,196	1,273	(17.7%)	1,273	(100.0%)	0	-	132	(4.3%)	458	(3.7%)
六ヶ所村	25,258	12,970	(51.4%)	4,220	(32.5%)	8,750	(67.5%)	108	(3.5%)	352	(2.9%)
上北計	212,526	116,361	(54.8%)	50,845	(43.7%)	65,516	(56.3%)	F 3,063	(100.0%)	H 12,236	(100.0%)
県	964,512	633,579	(65.7%)	238,555	(37.7%)	395,963	(62.5%)	13,801		70,728	
上北/県	22.0%	18.4%		21.3%		16.5%		25.4%		19.9%	

[令和6年4月青森県森林資源統計書、林家数と保有山林面積のみ 2020 農林業センサス]

(7) 水田の整備状況

上北地域の水田の整備率は、85.8%となっています。

水田の整備状況(令和5年度)

(単位:ha)

地域	水田面積	整備済									未整備	
		面積	標準区画30a程度以上 整備済					20a未満	面積	割合	面積	割合
			1ha以上	1ha未満 50a以上	50a未満 30a以上	30a未満 20a以上	20a以上 整備率					
東青	8,275	5,872	208	713	4,027	924	71.0%	939	6,810	82.3%	1,465	17.7%
中南	11,576	8,588	248	466	6,779	1,096	74.2%	2,729	11,318	97.8%	259	2.2%
三八	7,285	2,647	115	182	1,434	917	36.3%	3,297	5,945	81.6%	1,340	18.4%
西北	27,853	23,492	1,628	900	18,564	2,400	84.3%	800	24,292	87.2%	3,561	12.8%
上北	21,665	12,447	302	728	8,677	2,740	57.5%	6,152	18,599	85.8%	3,066	14.2%
下北	1,489	594	108	64	74	349	39.9%	178	771	51.8%	718	48.2%
県	78,100	53,639	2,609	3,052	39,555	8,424	68.7%	14,095	67,734	86.7%	10,408	13.3%
上北/県	27.7%	23.2%	11.6%	23.9%	21.9%	32.5%	-	43.6%	27.5%	-	29.5%	-

[令和6年度あおもりの農村整備]

(8) 水産業の状況

ア 上北地域では、陸奥湾及び太平洋海域で海面漁業が、小川原湖、十和田湖、奥入瀬川、高瀬川などで内水面漁業が営まれています。

令和5年における上北地域の海面漁業は、漁獲数量が8,413t（県全体の7.2%）、漁獲金額が31億円（同8.2%）となっています。

漁獲数量が多いのは、陸奥湾ではホタテガイ、カレイ、ナマコなどで、太平洋海域ではスルメイカ、サバ、サケ、ウバガイ（ホッキガイ）などです。

海面漁獲数量・金額(令和5年)

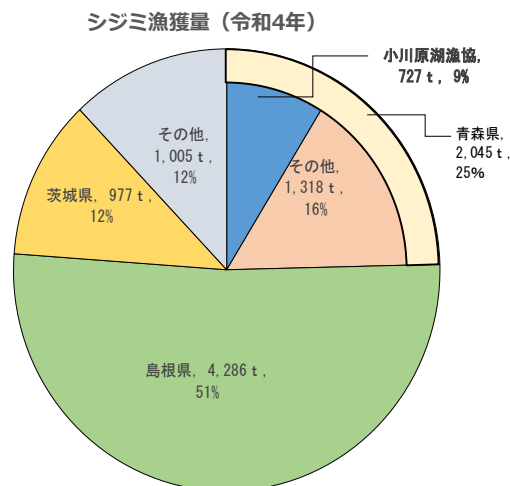
地域	漁獲数量（属地、単位:t）					漁獲金額（属地、単位:百万円）				
	計	魚類	貝類	その他水産動物	海藻類	計	魚類	貝類	その他水産動物	海藻類
上北	8,413	2,216	5,549	513	135	3,086	964	1,493	638	73
三沢市	1,245	679	300	265	0	627	263	117	261	0
野辺地町	2,390	47	2,286	58	0	785	37	622	140	0
横浜町	2,969	175	2,756	38	0	921	199	675	87	0
おいらせ町	461	247	207	6	0	168	87	78	4	0
六ヶ所村	1,348	1,067	0	145	135	586	379	2	146	73
県	117,029	47,238	57,116	10,475	2,160	37,815	12,187	13,748	11,520	671
上北/県	7.2%	4.7%	9.7%	4.9%	6.2%	8.2%	7.9%	10.9%	5.5%	10.8%

[令和5年度青森県海面漁業に関する調査結果書]

イ 上北地域の内水面漁業については、全国でも有数の漁獲数量・金額を誇る小川原湖があり、主力のシジミは令和4年の漁獲数量が約727tで、全国の約9%を占めています。

また、ワカサギ、シラウオの産地としても有名です。

[小川原湖漁協、内水面漁業生産統計]



(9) 産地直売施設の状況

上北地域には、産地直売施設が35か所あります（うち、道の駅が7か所）。

令和4年度の年間販売額は32億円、1施設当たりの平均販売額は、約9,300万円となっています。

[県総合販売戦略課調べ]

産地直売施設の販売額(令和4年度)

地域	施設数 A	販売額(万円)	
		全施設総額 B	1施設当たり平均額 B/A
東青	24	163,346	6,806
中南	31	259,619	8,375
三八	34	227,265	6,684
西北	30	243,289	8,110
上北	35	324,057	9,259
下北	16	30,936	1,934
県	170	1,248,512	7,344
上北/県	20.6%	26.0%	126.1%

Ⅲ 青森新時代「農林水産力」パッケージの概要

I 概要



▶ 青森新時代

青森県基本計画「青森新時代」への架け橋では、農林水産業に関する施策や取組が、政策テーマ「しごと」を中心に、多岐に渡っています。

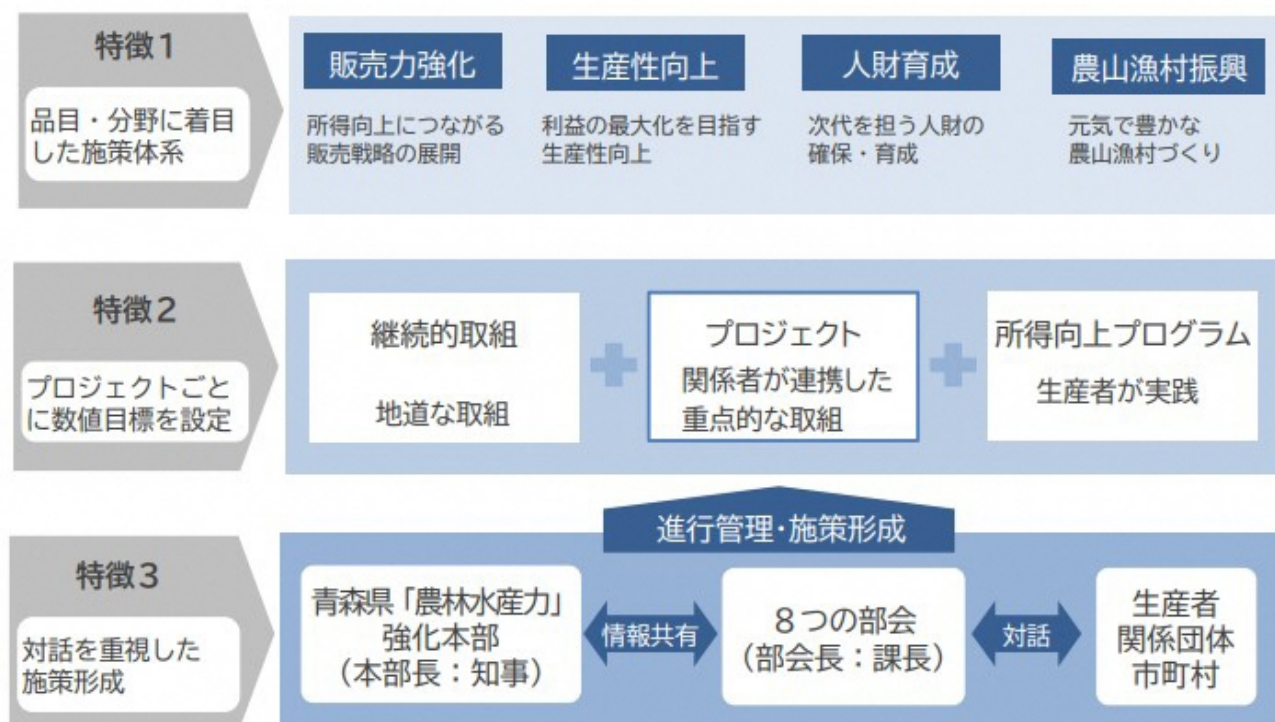
基本計画の政策テーマ「しごと」では、2040年に目指す姿として「農林水産業が持続的に発展する社会」を掲げています。

このため、農林水産業が持続的に発展する社会の実現に向けた取組を①販売力強化、②生産性向上、③人財育成、④農山漁村振興の4つの柱に整理し、政策パッケージとして策定します。

青森県基本計画「青森新時代」への架け橋の概要



青森新時代「農林水産力」強化パッケージの概要



1 利益の最大化を目指す生産性向上

○取組事項名：持続可能な中部上北スタイル水田農業推進事業

土場川地区では、大規模なほ場整備事業により水田の汎用耕地化が進められていますが、高収益作物への転換や労働力不足に対応したスマート農業の導入が停滞しているほか、一部ほ場は超軟弱地盤のため営農に支障を来しています。



高収益作物の作付状況

そこで、整備水田において高収益作物であるにんにくの作付け実証やスマート農業技術の展示等により普及・拡大に取り組むとともに、北里大学の協力を得ながら対策工法を検証し超軟弱地盤を克服することで、次世代につながる生産体制の強化を推進します。

○取組事項名：水稲新品種「はれわたり」の良食味・高品質生産の推進

水稲新品種「はれわたり」の良食味安定生産に向けて、関係機関一体となった技術対策を実施するため、「はれわたり」生産指導プロジェクトチームで連携して指導活動を行います。管内に指導拠点ほを5地点（十和田市1地点、七戸町2地点、東北町1地点、六戸町1地点）設置し、生育調査結果を基に担当農家に栽培指導を行うほか、収穫前には、生育状況の確認及び適期刈取りについて検討するために現地巡回を実施するなど、品種特性を踏まえた適期作業等栽培指導を実施し、年度内に関係者との連絡会議を実施し、情報共有することとしています。



「はれわたり」現地検討会

○取組事項名：技術改善と基本技術の徹底による大豆の生産力強化

上北地域では転作作物として大豆が栽培されていますが、地域の平均収量は平成 20 年以降ほぼ横ばいに推移しており、令和 4 年度は東北 6 県の平均収量を大きく下回りました。単収低下の要因として、転作年数の経過による地力窒素の減少や病害虫の発生等のほか、管内の慣行栽培では、栽植密度が疎植な経営体が多いことや、作業時期の遅れが雑草の多発や収穫時の汚損粒の発生を助長していること等の課題があります。



県生育観測ほ（大豆）

そこで、地域全体の収量・品質の向上を図るために、基本技術の徹底と、経営体に合わせた効果的な技術改善策の導入を進めています。

○取組事項名：担い手育成と種苗増殖法の転換によるながいも産地力の強化

上北管内のながいもの生産は、本県作付面積の約 70%を占める主要な産地ですが、高齢化や気象災害等の影響により、作付面積は漸減傾向となっています。また、平均販売単収と AB 品率が県の平均より低い状況が続いています。



切いも種子の講習会

（講師：ながいもの達人）

このため、JA と連携した担い手育成塾の開催やながいもプロフェッショナル養成所への参加などにより栽培技術の向上を図ります。また、切いもによる種苗増殖技術現地実証ほなどを活用し「切いも」体系への転換を支援するとともに、優良種苗の安定生産・供給を目指し、ながいも産地力の強化を進めます。

○取組事項名：海岸防災林育林活動の推進

海岸防災林は、潮害や飛砂・風害等の災害防止機能を有しており、農地や居住地を災害から守るなど地域の生活環境の保全に重要な役割を果たしています。特に、こうした機能を高度に発揮する森林は、保安林に指定され治山事業により整備されています。

この海岸防災林のうち、太平洋側の森林が東日本大震災の津波により被災したことから植栽を令和元年度までに完了させました。しかし、これらが海岸防災林としての機能を十分に発揮するまでには、長い期間を要することから、持続的な保育活動の取組を進めています。



ボランティアによる育林活動

○取組事項名：再造林の推進

管内には国内有数の規模を誇るLVL工場をはじめ、多様な木材加工施設が稼働しており、人工林資源の充実と相まって、伐採は増加傾向にある一方で、収益性の低さなどから森林所有者の経営意欲が減退し、再造林率は約3割にとどまっています。

そこで昨年度から、従来の造林補助事業に加えて、意欲ある林業事業者の持続的な林業経営の後押しと、森林の公益的機能の維持・向上のため、所有者に代わって事業者が行う低コスト再造林等を支援しており、今年度もこれらの取組を着実に実施し、再造林を推進していきます。



ファーストプライウッド(株)による再造林作業

○取組事項名：上北地域におけるほ場整備事業の推進

地元農家からの要望を受け、東北町・七戸町の土場川地区 484ha、十和田市の赤石地区 36ha の 2 地区で、農地の大区画化のほか、暗渠排水、石礫除去や軟弱地盤改良などのほ場整備事業を実施しています。

農地中間管理事業の活用などで担い手への農地集積・集約化を進め、水稻だけでなく高収益作物の導入を促進し、水田農業の収益力向上を推進します。



整備前と整備後の水田

○取組事項名：上北地域における農業用ダム事業の推進

上北地域には、農業用ダムとして、かんがい用水の確保を図るための利水ダムと農村地域の洪水被害を防止する防災ダムが計 6 基設置されています。

この中には築造から数十年以上経過したダムもあり、施設の老朽化による不具合や機能低下が顕在化している状況にあることから、平成 29 年度から順次、国の補助事業を活用し、管内農業用ダムの改修・更新を行い、施設の長寿命化を図っています。



天間ダム（下流から上流を望む）

○取組事項名：特定家畜伝染病（口蹄疫・高病原性鳥インフルエンザ・豚熱・アフリカ豚熱）の防疫対策

高病原性鳥インフルエンザは、県内では令和4年度に過去最大の発生でしたが、令和5年度の発生はありませんでした。豚熱は、ワクチン接種による防疫をしていますが、野生イノシシの感染確認地域が北上しています。また、隣接するアジア諸国において、口蹄疫やアフリカ豚熱などが継続発生しています。



埋却演習

家畜の飼養密度が高い当地域では、これら家畜伝染病の侵入による被害拡大が危惧され、発生時の対応についての防疫演習や発生防止に向けた飼養管理基準の遵守、異常家畜の早期発見・早期通報、野生動物の侵入防止などの周知・指導を強化しています。

2 次代を担う人財の確保・育成

○取組事項名：次代に引き継ぐ上北地域集落営農活性化事業

管内の集落営農組織は担い手不足や収益の悪化等により6年間で6組織が解散・休止しています。

そこで、将来の集落営農について検討するとともに、新たなチャレンジモデルの構築及び役員後継者や新しいオペレーターの育成を図るなど、持続可能な組織体制づくりを支援することが重要となっていることから、集落営農組織間の連携を図

るため、上北地域集落営農活性化協議会を設置し、各組織の課題の洗い出しや、組織間の連携の可能性について意見交換を行いました。

また、集落営農組織の収益性改善等に向け、高収益作物の導入など集落営農組織の新たなチャレンジに向けたモデル実証を支援しました。

さらに、新たなオペレーターを確保するため、農業用ドローンオペレーター育成講習会を開催し、集落営農組織から推薦を受けた5名のオペレーターを育成しました。



オペレーター（ドローン）講習会

○取組事項名：新規就農者の定着と経営管理能力の強化

新規就農者の多くは、農業に関する知識・技術が不足し、安定した収益確保ができず、正確な経営成績を把握できていない状況にあります。このため、研修会や視察研修を開催して、基礎的な生産技術の習得及び実践的な経営管理能力の向上を支援しています。

また、特に支援が必要な新規就農者に対しては、「重点指導対象者」と位置づけ、普及指導員が月1回程度巡回するほか、農業経営士等にも参画してもらうことで地域ぐるみでのサポート体制の強化を図っています。



地域の先輩農業者研修

3 元気で豊かな農山漁村づくり

○取組事項名：畜産公共事業の推進

六ヶ所村大字平沼に位置する六ヶ所村酪農振興センターでは八森地区草地畜産基盤整備事業（R5～R9年度）を実施しています。当センターは県内で唯一の公設乳用牛周年預託施設であり、地域の乳用子牛を預かり搾乳可能な年齢まで育成する役割を担っていますが、経年による牧草地の生産性低下や施設の老朽化、輸入飼料利用に伴うコスト増、預託需要の増加に対応できないなどの課題が生じています。草地畜産基盤整備事業（公共牧場整備事業）を利用し、牧草地の整備、育成牛舎、堆肥舎等の施設を新設することで、各種課題の解決、預託施設としての機能の充実を図り、酪農経営の安定化に取り組むこととしています。



乳用牛の周年預託施設